

第51回  
豊田おいでんまつり
実施報告

令和元年8月22日

豊田おいでんまつり実行委員会

目次

豊田おいでんまつりについて……………	1
I 踊りについて……………	4
II 花火について……………	8
III 警備について……………	10
IV その他会場・運営について……………	12
V 協賛について……………	14
VI 総務・広報・宣伝について……………	15



1 構成

“マイタウンおいでん”と“おいでん総踊り”からなる「踊り」と、「花火大会」で構成

2 趣旨

市民が楽しみ、感動し、訪れる人を温かく迎えることができるようなふるさとのまつりを、市民・事業者・行政の共働の力でつくりました。また、市民が豊田市の素晴らしさを再認識し、郷土愛を醸成する「WE LOVE とよた」が体感できる取組を行うとともに、ラグビーワールドカップ2019™の開催に合わせ、活力ある豊かな観光交流都市・豊田市のまちづくりを市内外にアピールしました。

3 主催

豊田市・中日新聞社・東海テレビ放送

4 基本テーマ

「WE LOVE とよた」 魅力発見 ふるさとのまつり

5 スケジュール

日 程	内 容
1月 4日(金)～1月15日(火)	マイタウンおいでん開催団体募集
3月25日(月)～5月10日(金)	踊り連、リトルおいでん、おいでんアート参加申込受付 ※総踊り直接参加希望の中高生連は7月1日(月)までの受付
4月 15日(月)～5月 6日(月)	協賛席豊田市民先行申込受付
5月 7日(火)～7月27日(土)	協賛席一般申込受付
5月20日(月)	マイタウンおいでん参加連の発表
5月20日(月)～5月29日(水)	マイタウンおいでん追加申込受付
6月 3日(月)～6月 7日(金)	リトルおいでん踊り位置抽選
5月30日(木)	マイタウンおいでん追加参加連の発表
6月8日(土)～7月14日(日)	マイタウンおいでん（15会場）
7月15日(月)	おいでん総踊り参加連の発表
7月16日(火)	おいでん総踊り参加連説明会、踊りスタート位置抽選会
7月23日(火)	おいでん総踊り踊りスタート位置の発表
7月27日(土)	おいでん総踊り（中止）
7月28日(日)	花火大会

6 豊田おいでんまつり第51回開催に向けての関係会議等

年	日 程	内 容
平成30年	8月27日(月)	第1回 踊り部会
	9月10日(月)	第2回 踊り部会
	9月21日(金)	第3回 踊り部会
	10月9日(火)	第4回 踊り部会
	10月10日(水)	第1回 マイタウンおいでん連絡協議会
	10月25日(木)	第1回幹事会(基本計画)
	10月29日(月)	第5回 踊り部会
	11月2日(金)	第1回実行委員会(基本計画)
	11月12日(月)	第6回 踊り部会
	11月27日(火)	第7回 踊り部会
	12月10日(月)	第8回 踊り部会
	12月12日(水)	第2回 マイタウンおいでん連絡協議会
平成31年 (令和元年)	1月7日(月)	第9回 踊り部会
	1月9日(水)	第3回 マイタウンおいでん連絡協議会
	1月21日(月)	第10回 踊り部会
	1月31日(木)	第2回幹事会(実施計画)
	2月5日(火)	第11回 踊り部会
	2月8日(金)	第2回実行委員会(実施計画)
	2月13日(水)	第4回 マイタウンおいでん連絡協議会
	2月18日(月)	第12回 踊り部会
	3月4日(月)	第13回 踊り部会
	3月14日(木)	第5回 マイタウンおいでん連絡協議会
	3月25日(月)	第14回 踊り部会
	4月9日(火)	第15回 踊り部会
	4月11日(木)	第6回マイタウンおいでん連絡協議会
	4月25日(木)	第16回 踊り部会
	5月9日(木)	第7回マイタウンおいでん連絡協議会
	5月20日(月)	第17回 踊り部会
	5月22日(水)	花火師事前説明会
	5月23日(木)	第3回幹事会(実施計画確定)
	5月30日(木)	第3回実行委員会(実施計画確定)
	5月30日(木)	第8回マイタウンおいでん連絡協議会
	6月10日(月)	第18回 踊り部会
6月25日(火)	第19回 踊り部会	
7月8日(月)	第20回 踊り部会	
7月9日(火)	警備部会	
7月16日(火)	踊り連説明会及びスタート位置決め抽選会	
7月23日(火)	踊り審査員説明会	
7月31日(水)	第21回 踊り部会	

	8月 1日 (木)	踊り連意見交換会
	8月 8日 (木)	第9回マイタウンおいでん連絡協議会
	8月20日 (火)	第4回幹事会 (実施報告)
	8月22日 (木)	第4回実行委員会 (実施報告)

I 踊りについて



1 マイタウンおいでん

(1) 開催実績

- ア 開催期間 6月8日(土)～7月14日(日)
- イ 会場数 15会場(前回実績:14会場)
- ウ 開催回数 15回(前回実績:14回)
- エ 踊り連数 143連 3,365人、リトル:10連 395人
(前回実績:137連 3,520人、リトル:11連 467人)
- オ 観客数 21,980人(前回実績:22,600人)
- カ 各マイタウンおいでんの実績

開催日	マイタウン名称	参加数		リトル参加数		観客数
		連	人数	連	人数	
6月8日(土)	いけいけ鞍ヶ池おいでんまつり	12	275	0	0	600
6月16日(日)	マイタウンほみにおいでん 2019	8	174	0	0	1,300
	元祖 おいでん上郷! 2019	6	143	2	133	1,200
6月22日(土)	踊ろ舞! おいでん小原	4	84	0	0	480
	おいでん香恋の里 しもやま	8	155	0	0	700
6月29日(土)	足助地区おいでんまつり	5	160	0	0	200
	稲武おいでんまつり 2019	7	128	0	0	300
7月6日(土)	IYOIYO おいでん	7	238	0	0	300
	猿投おいでん夏まつり	23	607	4	170	3,000
	おいでんまつり松平	10	208	1	34	500
7月13日(土)	まちなかおいでん with JA	13	257	0	0	800
	豊スタおいでん夏まつり 2019	16	399	0	0	5,000
	大林納涼祭“ほ～い、おいでん・大林 2019”	6	164	0	0	3,000
	ふじおかおいでん夏まつり	12	273	1	25	4,000
7月14日(日)	おいでんあさひ風鈴まつり	6	100	2	33	600
合計		143	3,365	10	395	21,980
(前回実績)		(137)	(3,520)	(11)	(467)	(22,600)

(2) 概要

- ア 昨年度より1会場増え、今年度は15会場での実施となりました。
- イ それぞれの会場において、自治区や商店街、踊り連等で構成する実行委員会が主体となり、サンバ、風鈴、音頭、生歌など、地域の特色を盛り込んだマイタウンおいでんが実施されました。
- ウ マイタウンおいでん実行委員会の代表者で構成するマイタウンおいでん連絡協議会で、運営に関する情報を共有しました。
- エ リトルおいでんを5会場で実施し、未就学児の子どもたちの参加により、更なるまつりの盛り上げを行うことができました。
- オ 昨年度に引き続き、環境政策課のエコポイント発行制度を利用し、11か所のマイタウンおいでん会場でエコポイントの発行を行いました。約290名にエコポイントを発行し、マイタウンおいでんの集客とエコの推進に

寄与しました。

(3) 新たな取組と成果

- ア 今回から、新会場として「いけいけ鞍ヶ池おいでんまつり」を開催しました。市内外からの来場者が多い鞍ヶ池公園で開催することにより、おいでんまつりの魅力を多くの方に発信することができました。
- イ マイタウンおいでん連絡協議会の事業として、「くるくるおいでんビンゴ」を実施しました。各マイタウン会場にスタンプを設置し、台紙にスタンプを集めていただく試みにより、会場の集客や楽しみの一つに寄与しました。
- ウ 熱中症対策として、12か所のマイタウン会場にミスト噴霧器を貸与しました。また、開催前及び開催中に暑さ指数（WBGT）を測定し、熱中症の危険がある場合はプログラム変更や中止の検討をすることとしました。
- エ ポップインストラクターによる指導や振付の披露により、全会場で新振付「ポップ」を練習し、おいでん総踊りの魅力発信に取り組みました。

(4) 課題

各マイタウン会場において、より多くの踊り連に参加していただけるよう、開催内容を検討していく必要があります。

2 おいでん総踊り（中止）

(1) 中止について

台風による影響が懸念されたことから、7月27日（土）の「おいでん総踊り」を中止としました。

(2) 予定していた開催内容

- ア 開催日時 7月27日（土）17:30～20:45
- イ 参加者数 70連 2, 130人、リトル：33連 1, 374人
（前回実績※：80連 2, 700人、リトル：35連 1, 616人）※中止のため予定数
- ウ スケジュール

行事名	開催時間	場所	主な行事内容
オープニング	17:30～18:50	名鉄 豊田市駅 東側一帯	・ラグビーワールドカップ PR タイム（RWC2019 開催都市特別サポーター 里園 侑希、Star☆T） ・WE LOVE とよたタイム（トヨタ自動車硬式野球部/女子ソフトボール部 PR、わがまちスリート PR 等） ・おいでん戦隊ミストレンジャーPR ・豊田市ジュニアマーチングバンド等によるパレード ・美里幼稚園・こじまこども園の鼓笛隊による演奏 ・大賞旗返還、おいでんコール
リトルおいでん	18:50～19:10		未就学児による踊り
おいでん踊り	19:20～20:45		踊り連（一般・子ども）による踊り
おいでんアート	19:20～20:45		おいでんアート（4基）
屋台広場	17:00～20:30	拳母神社	屋台

(3) 新たな取組

- ア 「おいでんファイナル」から「おいでん総踊り」への名称変更を行いました。
- イ まつりの新たな魅力創出を目的として、新たな踊りの振付「ポップ」を作成しました。併せて、振付動画及び PR 動画の公開や、一般市民を対象にした合同練習会の開催等の PR を行ったところ、16連の踊り連からの参加申込みがありました。
- ウ 踊りの部門・名称の変更を行いました。
 - 基本の踊り部門（ディスコ調・民謡調）→ベーシックスタイル（ディスコ・民謡・ポップ）
 - アレンジ部門→フリースタイル
- エ 夏の部活動等を考慮し、「中高生連（中学生や高校生で構成された踊り連）」においては、マイタウンおいでんの参加が任意となり、おいでん総踊りに直接参加することが可能なしくみを作りました。
- オ 中高生大賞、令和元年特別賞、ポップ誕生記念賞を新設しました。
- カ ラグビーワールドカップ 2019TMに関する会場装飾を計画しました。
- キ 熱中症対策として、暑さ指数（WGBT）を参考にした一部プログラム（オープニングにおける未就学児プログラム及びリトルおいでん）の開催判断の基準を設けました。
- ク 熱中症対策として、鼓笛隊等未就学児が出演する時間を考慮して全体のプログラムを後ろ倒しにするとともに、踊りの曲数を短縮しました。

	変更前	変更後
鼓笛隊等未就学児出演プログラム	17:20～	18:30～
リトルおいでん	18:15～(5曲)	18:50～(3曲)
おいでん踊り	18:55～(15曲)	19:20～(13曲)

- ケ 熱中症対策として、商工会議所青年部有志（おいでん戦隊ミストレンジャー）によるミスト噴霧器を使った演出、散水車の出動を企画しました。

(4) 課題

- ア おいでん総踊り（旧おいでんファイナル）が2年連続中止となったため、次年度に向けて中止時の対応を検討する必要があると考えます。
- イ 中高生連が、マイタウンおいでんの参加を経ずに、おいでん総踊りに直接参加できるしくみを設けたものの、そのしくみを利用した参加連はいませんでした。参加要件や PR 手法の見直しが必要と考えます。

3 情熱！おいでんまつり

(1) 開催経緯

おいでん総踊りの2年連続中止という事態を受け、踊り連を中心においでん総踊りの代替イベント実施の機運が高まり、市民有志によって結成された団体（情熱！おいでんまつり運営委員会）による主催という形で実施される運びとなりました。

(2) 豊田おいでんまつり実行委員会としての協力

- ア 企画・運営に係る経費の一部を補助しました。
- イ 報道機関配布資料及び豊田おいでんまつり公式 HP による広報を実施しました。
- ウ 「豊田おいでんまつり実行委員会」として名義後援を行いました。

(3) 実績

- ア 開催期間 令和元年9月14日(土) 16:00~19:00
- イ 会場 スカイホール豊田 メインホール
- ウ 主催 情熱!おいでんまつり運営委員会
- エ 申込・参加実績

おいでん総踊りに申込みのあった踊り連を対象に参加募集を行った結果、申込や参加の実績は下表のとおりとなりました。

		申込	申込	②/①	参加実績	③/①
		①7/27(土) おいでん総踊り 【中止】	②9/14(土) 情熱!おいでんまつり	割合	③9/14(土) 情熱!おいでんまつり	割合
総踊り	連 人数	70 連 2130 名	34 連 775 名	49% 36%	32 連 704 名	46% 33%
リトル	連 人数	33 連 1374 名	19 連 708 名	58% 52%	20 連 644 名	61% 47%

(4) 概要

- ア 会場規模を考慮し、総踊りは2部制、リトルは1部制で実施されました。
- イ ステージおいでんの演出が行われるとともに、「情熱!おいでん大賞」をはじめとする各賞が設けられました。
- ウ ポップインストラクターによる振付披露の下、ポップを踊る時間が設けられました。
- エ マイタウン連絡協議会主催の「くるくるおいでんビンゴ」の抽選会について、おいでん総踊りの会場で実施予定でしたが中止となったため、本会場にて順延開催という形で実施しました。
- オ 会場では、屋台やこども縁日等、来場者に楽しんでいただける企画が実施されました。

Ⅱ 花火について



1 花火大会

(1) 開催実績

- ア 開催日時 7月28日(日) 19:10~21:00
イ 観客数 360,000人(前回実績:360,000人)
ウ 打上発数 非公開

種類	第51回	第50回
打上花火	27玉	23玉
手筒花火	20本	20本
仕掛け花火	4基	4基
スターメイン	33基	31基
地元花火師紹介創作花火	2基	—
号砲	20玉	20玉

- エ 煙火業者等 株式会社拳母煙火(豊田市)、有限会社豊田煙火(豊田市)、株式会社磯谷煙火店(岡崎市)、株式会社紅屋青木煙火店(長野県)、有限会社太陽堂田村煙火店(長野県)、三遠煙火株式会社(静岡県)、田畑煙火株式会社(静岡県)
一般社団法人日本煙火芸術協会、松平郷手筒保存会

(2) 概要

- ア 矢作川河川敷の改修に合わせ、協賛席や事前場所取り可能エリア等の会場レイアウトを見直しました。
イ おいでん公式Instagramを活用し花火師の紹介をするなど、花火大会の魅力発信を行いました。
ウ 令和元年の今回から、おいでんまつりの新たなシンボルになることを目指し、複数の協賛者により1つのスターメインを打ち上げる「おいでん大スターメイン サンフラワー」の取組を始めました。
エ 「WE LOVE とよた」を推進する取組として、花火開催前や開催中に、市内の夏の観光をナレーションに取り入れ、豊田の魅力をPRしました。また、ラグビーワールドカップ2019TM開催記念スターメインを打ち上げ、開催に向けた気運の醸成を図りました。
オ 昨年に引き続き、会場の観覧者と共に打ち上げのカウントダウンを行うなど、参加型の花火大会として趣向を凝らしました。
カ 花火大会前日には、長雨により、協賛席の浸水を始め会場設備に影響が出るなど、開催が危ぶまれましたが、協賛席の販売を中止し、予備席の確保、及び浸水した席を移動する計画をたてるなどして、既協賛者の席の確保に努めました。

花火大会当日には、浸水した協賛席や通路の整備、協賛席の配置計画を進めるなど会場を整え、また、来場者には、ぬかるみがあることなどの注意事項をアナウンスし、理解と協力を求めることができました。

(3) 新たな取組と成果

- ア 矢作川河川敷の改修に合わせ、協賛席など会場のレイアウト変更が生じましたが、協賛席数の総数を維持することができました。また、事前場所取り可能エリアの変更については、豊田おいでんまつり公式ホームページ(以下、「公式HP」)を始めとする情報発信や現地での事前告知看板などの対策を進め、当日は混乱もなく運営することができました。
イ 会場のトイレの8割を洋式トイレに変更し、利用者の利便性・快適性の向上を図りました。
(一般者向けトイレ全148基中117基を洋式化)

- ウ クリーンキャンペーンの周知や退場の際の注意喚起などのナレーションは、英語のほかに、今回から中国語を取り入れ、外国人にも伝えていく試みを実施しました。
- エ 【再掲】令和元年の今回から、おいでんまつりの新たなシンボルになることを目指して企画した「おいでん大スターメイン サンフラワー」の打ち上げを行いました。豊田市の花「ひまわり」をイメージした明るく、華やかな演出となりました。
- オ 【再掲】ラグビーワールドカップ2019TM開催記念スターメインを打ち上げ、開催に向けた気運の醸成を図りました。
- カ 開催可否の公表については、昨年同様、台風の影響による開催可否の問い合わせが多くありましたが、公式 HP、市公式ツイッターなどの情報発信に加え、各関係機関の情報発信により、システムトラブルもなく、スピーディーに周知を図ることができました。

(4) 課題

- ア 矢作川河川敷の改修に合わせ協賛席のレイアウトを変更しましたが、今回、長雨による地面のぬかるみが影響し、協賛席としての使用が困難な個所が見受けられました。そのため、このような事態を想定するなど、協賛席のレイアウトを再構築する必要があります。
- イ 左岸側のスタジアム南協賛席については、申込みが少なく実施に至りませんでした。今後は、設置の必要性を含めて検証を進めます。

Ⅲ 警備について



1 会場警備・交通規制・雑踏

(1) 警備体制実績

(単位 人)

内 容		踊り		花 火		合 計	
		第 51 回	第 50 回	第 51 回	第 50 回	第 51 回	第 50 回
市職員	産業部	-	4	5	4	5	8
警備員	警備ディレクター	2	2	10	10	12	12
	警備隊長	-	2	28	28	28	30
	遊撃警備	6	6	91	91	97	97
	交通誘導警備	-	30	132	123	132	153
	雑踏警備	-	17	291	340	291	357
	駐車場警備	6	7	32	32	38	39
	整理誘導要員	1	-	55	48	56	48
	事前巡回等	6	-	5	-	11	-
消防団		-	-	300	300	300	300
合 計		21	68	949	976	970	1,044

(2) 概要

ア おいでん総踊り

台風の影響により中止したため、駅前及び駐車場において中止のアナウンスをしました。

イ 花火大会

(ア) 警備計画を策定し、交通誘導警備員、雑踏警備員、駐車場警備員を適切に配置し、観客や通行車両を安全に誘導しました。

(イ) まつり本部内において、警備・警察・消防との連携体制を密にしたことで、過度な混雑状況等に対しても迅速に対応することができました。

(ウ) 警察、鉄道 2 事業者、実行委員会による 4 者協議を開催し、駅前の混雑緩和対応策の検討とその方針の共有を図ったことで、スムーズに観客を誘導することができました。

(エ) 救急車などの緊急車両動線と、来場者の歩行者動線を確保するため、駅前停車場線、白浜側堤防道路上（久澄橋～高橋の間）に、カラーコーンなどの資材を用いて「緊急対策エリア」を設けました。

(オ) 路上駐車対策として堤防道路上にカラーコーンを設置しました。

(カ) 立入禁止区域と交通規制区域内への進入防止や、会場周辺の渋滞を防ぐため、誘導・迂回看板、横断幕を適所に設置しました。

(キ) 青少年健全育成のため、豊田市駅周辺の若者滞留場所にフェンス等を設置し、駅前周辺の安全向上と防犯対策に取り組みました。

(3) 新たな取組と成果

ア 警察、交通事業者及び警備関係者との緊急連絡体制を構築したことにより、中止などの緊急連絡に関して、もれなくスムーズに連絡を伝達することができました。

イ 名鉄豊田市駅南西側の歩行者道線の明確化を実施したことにより、名鉄豊田市駅周辺の混雑及び混乱が減少されました。

ウ 豊田スタジアム南側の交通規制エリアにおいて、資機材を用いて観覧者が車道に入らない対策をとったことに

より、バス等が安全に通過することができました。

(4) 課題 ※関係者による反省会を実施

ア 豊田スタジアム周辺の農道等で路上駐車が多発しました。看板等で対策を行っているものの、近年状況が悪化しているため、地域と連携してさらなる対策が必要です。

イ 喜多町5丁目交差点から豊田大橋において、過剰な混雑により、観覧者が滞留し、人が流れなくなりました。豊田大橋へ向かう観覧者の流れを確保する対策を検討する必要があります。

2 救護

(1) 救護実績

(単位 人)

状 況	踊り		花火		両日	
	第 51 回	第 50 回	第 51 回	第 50 回	第 51 回	第 50 回
怪 我 (うち、救急搬送人数)	- (-)	- (-)	5 (1)	7 (0)	5 (1)	7 (0)
体調不良 (うち、救急搬送人数)	- (-)	- (-)	24 (4)	4 (2)	24 (4)	4 (2)
その他 (うち、救急搬送人数)	- (-)	- (-)	1 (0)	14 (0)	1 (0)	14 (0)
合 計 (うち、救急搬送人数)	- (-)	- (-)	30 (5)	25 (2)	30 (5)	25 (2)

※救護所数	-	-	7 か所	5 か所	7 か所	5 か所
-------	---	---	------	------	------	------

(2) 概要

ア 各救護所に消防職員を配置し、水、氷、A E D、車イス、救急用医薬品等を設置しました。

イ 救急車の出動時には、消防・警察・警備員と連携して、事前に定めたピックアップポイントを活用し、緊急対策エリアが有効に機能し、迅速な搬送ができました。

ウ 花火大会時に救護所を2ヶ所（喜多町救護所、千石救護所）追加したことにより、昨年度比1.2倍の救護者に対しても滞りなく対応することができました。

IV その他会場・運営について



1 運営スタッフ・ボランティア実績（清掃活動参加者を含む。）

（単位 人）

内 容		踊り		花火		両日	
		第51回	第50回	第51回	第50回	第51回	第50回
市職員	産業部	-	-	62	72	62	72
	消防	-	-	41	41	41	41
	その他応援	-	-	4	3	4	3
委託スタッフ	進行	-	-	21	21	21	21
	運営	-	-	72	72	72	72
ボランティア	一般・市職員 互助会	-	-	51	41	51	41
	市役所職制会	-	-	140	140	140	140
	クリーンキャンペーン （企業・団体）	-	-	120	121	120	121
		-	-	うち翌日 100	うち翌日 94	うち翌日 100	うち翌日 94
合 計		-	-	511	511	511	511

2 ごみ・清掃対策

（1）ごみ回収量実績

（単位 kg）

区 分		踊り		花火		両日	
		第51回	第50回	第51回	第50回	第51回	第50回
資源ごみ	ペットボトル	-	-	1,400	1,720	1,400	1,720
	カン・ビン	-	-	1,070	825	1,070	825
燃やすごみ		-	-	3,980	3,930	3,980	3,930
産業廃棄物（廃プラ）		-	-	1,770	1,870	1,770	1,870
排出量合計		-	-	8,220	8,345	8,220	8,345

（2）概要

ア クリーンキャンペーン周知においては、花火大会において、駅前に「ごみ散乱防止」の横断幕を設置し、来場者にクリーンなイベントを目指すこととしてマナー向上の啓発を行いました。

イ 市役所職制会及び企業・団体の清掃ボランティア、まつりの運営に係わるスタッフ・ボランティアにより、ごみステーションの運営を行うとともに、会場内やその周辺のごみ分別・回収活動を実施しました。

ウ 露店付近のごみステーションは、露店の営業時間と合わせた開設時間とし、スタッフの業務も早番と遅番の交替制をとり、効率的なごみの回収に努めました。

3 屋台広場

(1) 開催実績

7月27日(土)	中止			
7月28日(日)	豊田スタジアム東エリア	17:00~21:00	約 31店	
	スカイホール豊田南入口エリア	17:00~21:00	約 39店	
	八幡公園	17:00~21:00	約 96店	

(2) 概要

- ア 屋台広場は、終了時間まで多くの人で賑わい、まつりの雰囲気を出し出すことができました。
- イ 消防と連携し各店舗に立入検査を実施し、消火設備等の確認を行い、安全確保に努めました。

V 協賛について



1 協賛実績（8月20日現在）

（単位 円）

区 分	第51回	第50回
花火	68,983,000	66,131,500
法人	26,576,500	26,279,000
バスツアー	2,244,500	2,335,000
個人	40,162,000	37,517,500
広告等	8,733,000	8,941,000
その他（賞金等）	528,500	583,964
合 計	78,244,500	75,656,464

2 概要

- ア 企業による花火協賛が増加し、企業とともにまつりを盛り上げることができました。
- イ 個人協賛の一般受付では、全国のセブン-イレブン、チケットぴあ店舗、インターネット及び電話での受付を行いました。協賛受付の広報のため、新聞広告、雑誌、ポスター、豊田おいでんまつり公式サイト等で、広く豊田おいでんまつりをPRしました。
- ウ 県内外の旅行会社、バス会社向けに花火観覧バスツアーの呼びかけをし、名古屋や三重方面の旅行会社5社から申込みがあり、大型バス8台で約300人の協賛（イス席）を得ることができました。
- エ おいでんまつりの新たなシンボルになることを目指して企画された、「おいでん大スターマイン（複数の協賛者が連携）」の打ち上げのための協賛メニュー及び、ウェットティッシュ協賛メニューを新設しました。
- オ 協賛メニューの一部の単価を増額しました。

3 課題

- ア 新たな協賛者を増やすため、協賛が得られなかったメニューのほか、協賛募集の告知方法及び告知先を検討する必要があります。
- イ 長雨の影響により、花火大会前日においても協賛席の一部が使用できない状況であったことから、その代替えとして臨時協賛席を用意するために、急遽、受付中であつた協賛メニュー約1600席分のイス席を実行委員会でおさえたことも影響し、協賛目標金額を達成することができませんでした。次回は、新たな会場レイアウトに合わせて、過去の協賛実績に応じたレイアウトを再構築していく必要があります。
- ウ スタジアム南協賛席については、前回に引き続き今回も申込みが少なく実施に至りませんでした。今後は、設置の必要性を含めて検証を進めます。

1 総務

業務が集中する期間（4/1～8/31 予定）において、豊田おいでんまつり専任の臨時職員を1名雇用しました。

2 広報宣伝実績

(1) テレビ放送

ア 東海テレビCM放送

7月1日（月）から27日（土）にかけて、30秒間のCMを9回放送しました。

イ ひまわりネットワーク生中継

花火大会当日に、生中継を行いました。

(2) 新聞広告

新聞名	掲載日
新三河タイムス	6月中旬
名古屋リビング新聞社	6/17（月）
朝日新聞 三河版	6/29（土）、7/13（土）
読売新聞 愛知県版	7月中旬
三遠南進見聞	7/10（水）
中日新聞 西三河版	7/6（土）
矢作新報	7/19（金）
毎日新聞 中部版朝刊	7/23（火）

(3) ポスター

踊り連募集とおいでんまつりをPRするポスターの2種類を作成し、まちなかでおいでんまつりを盛り上げました。

（踊り連募集PR 1,350枚、全体PR 4,480枚）

掲示先	掲示期間	踊り連募集用	まつり用
マイタウン運営委員会	3月中旬～	375枚	375枚
協賛企業・近隣市町村	3月中旬～	373枚	510枚
市内組合業者・宿泊施設	3月中旬～	35枚	525枚
市関係機関 他	3月中旬～	472枚	1,657枚
おいでんバス・名鉄バス	3月中旬～	95枚	97枚
名鉄電車・愛知環状鉄道	6月中旬～	-	1,316枚

(4) 公式ガイド

ア おいでん総踊り及び花火大会の情報を掲載した公式ガイドを15万部作成しました。

イ 7月20日（土）に、市内全域及び周辺地域に新聞折込を行うとともに、まつり当日に会場や中心市街地の施設などで配布しました。

(5) 新聞記事、広報とよた

ア おいでんまつりに関する記事を、中日新聞をはじめ各社に掲載していただきました。

新聞社	掲載日	見出し
中日新聞	11月3日	第51回豊田おいでんまつり 第1回実行委員会 11/2 来夏は前夜祭なし「周年事業」との考え示す
中日新聞	2月9日	おいでん踊り開始時間 熱中症対策で日没後に 花火協賛席は値上げ おいでんまつり実行委員会
中日新聞	3月2日	第51回豊田おいでんまつり概要発表 ファイナルから名称変更おいでん総踊り7/27、花火大会28日
中部経済新聞	3月7日	豊田おいでんまつり概要決定「WE LOVE とよた 魅力発見 ふるさとのまつり」をテーマに豊田 PR
中日新聞	3月12日	豊田おいでんまつり 新しい振り付け「ポップ」が完成 考案の振付師らダンスチームが市長の前で披露
中日新聞	3月26日	おいでんまつり 若い力と呼ばう 中高生連新設、募集始まる 3/25～5/10おいでん総踊りに名称も変更
中部経済新聞	5月21日	第51回おいでんまつりの「踊り連」追加募集 ～5/29おいでん実行委員会
中日新聞	5月31日	「第51回とよたおいでんまつり」の実行委員会 熱中症対策を盛り込んだ実施計画を策定5/30
中日新聞	6月7日	おいでんまつり2019 6/8から鞍ヶ池公園会場皮切りに 7/14までマイタウンおいでん開催 第3の振り付け「ポップ」登場
中日新聞	6月24日	第51回豊田おいでんまつり花火大会 7/28 白浜公園一帯ラグビーW杯に關係する演出を取り入れた花火も
中日新聞	7月9日	中部の花火大会 豊田おいでんまつり7/28、岡崎城下家康公夏まつり8/3
中日新聞	7月23日	第51回豊田おいでんまつり
毎日新聞	7月23日	第51回豊田おいでんまつり
中部経済新聞	7月26日	第51回豊田おいでんまつり7/27「総踊り」7/28「花火大会」基本テーマ「WE LOVE とよた 魅力発見 ふるさとのまつり」
中日新聞	7月27日	第51回豊田おいでんまつり花火大会 観客席水たまり 雨続きと台風6号発生7/28予定 関係者雨で対応苦慮
中日新聞	7月28日	第51回豊田おいでんまつり 台風6号の影響で 総踊り2年連続中止 7/28花火、可否は正午までに判断 確認を
中日新聞(夕刊)	7月28日	台風6号の影響で 夏祭り中止や連休相次ぐ7/27豊田おいでんまつり総踊り中止、蒲郡まつり中止など
毎日新聞	7月28日	台風6号の影響で 夏祭り中止や連休相次ぐ7/27豊田おいでんまつり総踊り中止、蒲郡まつり中止など
中日新聞	7月29日	第51回豊田おいでんまつり花火大会7/28ラグビーW杯を歓迎大会テーマ曲「World In Union」に乗せてスターメイン打ち上げ演出など

イ おいでんまつり関係情報を広報とよたに4回出稿しました。

(6) 情報誌・インターネットサイトなど

県内外の情報誌、インターネットサイトなどに掲載していただきました。

宣伝媒体	件数	内訳 (件数)
情報誌	24	マイタウンおいでん (9)
インターネットサイト	20	総踊り (11)
合計	44	花火大会 (41)

(7) テレビ、ラジオなど

放送機関	内容	日付	出演
ラジオラヴィート ホットニュースとよた	おいでん総踊り、花火大会告知	3月12日、7月22日	○
ひまわり (CATV) ピックアップ広報	おいでん総踊り、花火大会告知、花 火協賛受付	4月15日～19日	○
東海テレビ ターゲツちゅ♥	おいでん総踊り、花火大会告知	6月21日	
東海テレビ スイッチ!	おいでん総踊り、花火大会告知	7月8日	
@FM「Focus on AICHI」	おいでん総踊り、花火大会告知	7月19日	○
ひまわり (CATV)	花火大会中継	7月28日	
ラジオラヴィート	花火大会中継	7月28日	

※ ○は実行委員会事務局が出演

3 概要

- ア おいでんまつり開催前からまつりムードを高めるため、おいでんまつりに関する情報が市民の目に触れるように、定期的に報道発表を行いました。
- イ 東海テレビ放送によるCM放送では、おいでんまつりのイメージ向上と市外へ幅広い周知をすることができました。
- ウ テレビ・ラジオなどメディアの取材で、積極的なPR活動を行いました。
- エ 公式HPのリニューアル及び公式Instagramを新設し、おいでんまつりの特徴や魅力、各種情報を多くの方に発信することができました。前回は、開催情報を知るために、公式HP等にアクセスが集中し、一時的にHPが繋がりにくい状況などが生じましたが、今回は情報の発信媒体を増やすとともに、事前に開催情報等が得られる媒体を広く発信したことで、開催情報をはじめ、花火大会における事前場所取りエリアの変更や長雨の影響による会場状況などをタイムリーかつ混乱なく発信することができました。
- オ 市公式SNS (ツイッター、フェイスブック、ライン) の活用、ツーリズムとよたと連携したHPやフェイスブックでの発信のほか、ひまわりネットワークと緊急情報発信に関する覚書を締結し、開催情報などを幅広くかつスピーディーに発信する体制を構築しました。また、多くの関係機関の方にご協力いただき、各種情報を展開していただきました。

4 課題

- ア 公式Instagramを活用した、さらなる魅力の発信を効果的に行うために、今後も運用について検討が必要です。